

# 総務部長目標（令和7年度組織目標）

## ● 総務部長 柳田 晃芳（やなぎだ みつよし）



### ● 業務をもって貢献しているSDGsの主なゴール

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 8 働きがいも経済成長も
- 16 平和と公正をすべての人に



### ● 総務部の仕事

総務部は、文書行政課、職員課、契約課の3課で構成され、法規、文書管理、議会の議案作成、行政不服審査法に基づく不服申立て、統計調査、職員の採用・人事・研修・給与・厚生、物品購入、工事発注、技術管理、工事検査などが主な仕事です。

### ● 総務部の目標

総務部における令和7年度の目標としては、中核市移行を見据えた必要な人員の計画的な採用方策を検討し、着実な人材確保に努めます。また、令和7年度は国勢調査が実施されることから、県のスケジュールに沿って適切に調査を進めます。公共工事や物品購入などの公共調達においては、公平公正に執行するとともに、公共工事における施工時期の平準化を推進していきます。

## ● 目標達成に向けた重点事業

No.	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	人材確保及び人材育成事業	中核市移行を見据えた計画的な採用と技術職・医療職等の専門職を着実に確保するための取組を進めるとともに、職員の人材育成を行います。	中核市移行に向けた必要人員を把握し、専門職を含めた人員を着実に確保するための採用方策を検討します。また、「所沢市人材育成・確保基本方針」を策定します。	令和7年12月に、本市の人材育成・確保に関する方向性を包括的に定める総合的な人材マネジメントのガイドラインとして、現行の「所沢市人材育成基本方針」に代わる「所沢市人材育成・確保基本方針」を新たに策定しました。本方針は、近年の社会環境の変化の中にあっても、全庁一丸となって、市民の期待に応え、市民に信頼される市政運営を継続していくための人材マネジメントの指針として、所沢市役所で働く全ての職員を対象に策定するものです。
2	基幹統計調査その他統計事務	令和7年度に実施される国勢調査や学校基本調査等の統計調査を適切に実施します。	令和7年度の国勢調査を、県が指定するスケジュールに沿って適切に行います。	国勢調査の関係資料を整理し、確認を終えた資料を2月12日に埼玉県へ提出しました。
3	公共調達事業	公共調達全般において、競争性・透明性・公平性を確保し、品質の向上を図るとともに、公共工事の施工時期の平準化を推進します。	公共工事における年間の施工時期の平準化を図り、市役所全体の平準化率0.7を目指します。	今年度の平準化率は、0.571となり前年度（0.619）に比べて減少となりましたが、新年度も公共工事の施工時期の平準化を進めてまいります。